T溝用ポジショントランスミッタ SDAT-MHS



Programmable

ねじ締め, リベッティング, 超音波溶接, プレス, 接着など、どんな工程でもピストン位置は常に検出する必要があり、高い繰返し精度が必要です。今や高価なポジショントランスミッタやメカ式ポテンショメータに代わり、手頃な選択肢が現れています：アナログフィードバック信号用のプログラミングなSDAT-MHS.

Highlights

- SDAT-MHS/SMAT-8M：大小アクチュエータ用のトランスミッタソリューション
- 高い繰返し精度
- IO-Link/スイッチングアウトプットをプログラミング可能
- 5種類の重要ストロークに対応するセンシング範囲
- 全てのFesto製アクチュエータに対応するセンサ機能と取付

高い信頼性と精度

ポジショントランスミッタの5種類の検出範囲はFesto製シリンダで一般的に使われているストロークとなっています。このためSDAT-MHSは、シリンダエンドを突き抜けることなく、完全なストロークを検出することができます。また、検出範囲がシリンダストロークより短くなることもありません。
これにより、追加のシリンダセンサを使用せずに、エンドポジションを含む全ストローク長を検出できます。

高性能

アナログ電流アウトプット, スイッチングアウトプットIO-Linkを1台に統合しています。そのため、1つのコントローラでさまざまな信号処理方式をフレキシブルに選択できます。

優れた経済性

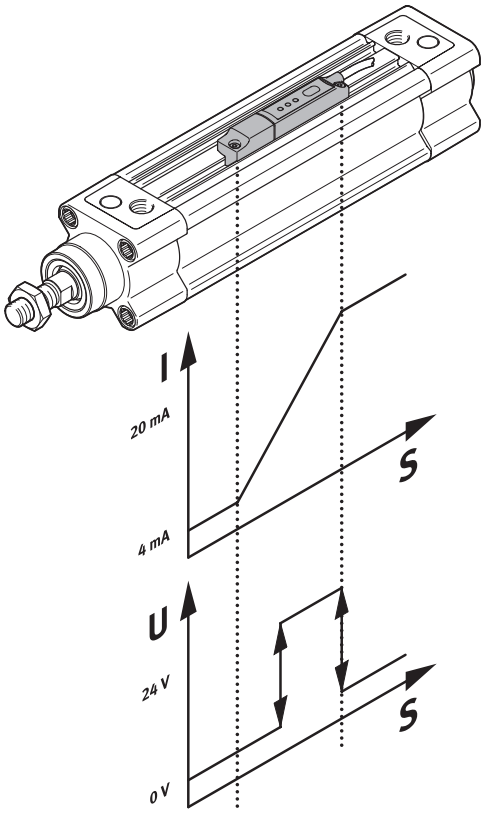
シンプルなグラフィカルユーザインタフェースにより、IO-Linkモード時に最大4チャンネルを設定でき、シリンダセンサ, ウィンドウコンパレータ, ヒステリシスコンパレータとして使用可能です。
そのため、多くのアプリケーションではPLCのアナログアウトプットをプログラミングすることなく制御可能です。

T溝用ポジショントランスミッタ SDAT-MHS

主なアプリケーション

プロセス監視
- シートメタル製造
- ねじ締め
- リベッティング
- 超音波溶接
- 摩耗監視
- 圧入
- クランプ

物体監視
- 位置/向き検出
- 良/不良品判別
- 製品変更検出





適切なサイズを選択できる：
主要な標準ストロークに対応する5種類の検出範囲を用意

テクニカルデータ

SDAT-MHS	
検出範囲	50, 80, 100, 125, 160mm
取付方法	溝上部よりインサート
アナログアウトプット	0～20mA, 0～10V
IO-Link/スイッチングアウトプット	IO-Linkまたはスイッチングアウトプットで動作 プログラミング機能： • ウインドウコンパレータ • シリンダスイッチ • ヒステリシスコンパレータ • NO/NC
分解能	0.05mm
繰返し精度	0.1mm
リニアリティエラー	通常0.25mm
保護等級	IP65, IP68
ポート	M8プラグ付300mmケーブル

142082JA 2022/07 – 内容は予告なく変更されることがあります。